

各位

上場会社名 株式会社 テリロジー
 代表者 代表取締役社長 津吹 憲男
 (コード番号 3356)
 問合せ先責任者 取締役副社長 阿部 昭彦
 (TEL 03-3237-3291)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年7月30日に公表した平成25年3月期第2四半期累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、特別損失の計上につきましても併せてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,240	40	30	30	195.06
今回修正予想(B)	1,347	10	4	△33	△216.15
増減額(B-A)	107	△29	△25	△63	
増減率(%)	8.6	△72.8	△84.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,240	45	35	35	227.57
今回修正予想(B)	1,347	15	9	△28	△185.91
増減額(B-A)	107	△29	△25	△63	
増減率(%)	8.6	△65.8	△73.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	1,378	57	43	23	151.26

修正の理由

(1)連結業績について

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、通信事業者向け大型案件などの受注獲得により予想数値を上回る売上高を確保する見込みであります。しかしながら、中長期的な成長戦略の実現に必要な人材の確保・育成ならびに業務環境の整備や、香港、シンガポールでのマーケティング費用などの積極的投下により、販売費および一般管理費が増加し、営業利益を圧迫しております。また、下記に記載の通り特別損失を計上見込みであります。その結果、第2四半期連結累計期間における、営業損益、経常損益は黒字化したものの、四半期純利益ともに期初の予想を下回る見込みであることから業績予想を修正いたします。

(2)個別業績について

個別業績の修正理由につきましては、連結業績において記載した内容と概ね同様の理由によるものであります。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、修正が必要と判断した場合には速やかに公表する予定であります。

●特別損失の計上について

当社の主要ターゲット分野である国内通信事業者を取り巻く市場環境の急速な変化や、コンピュータネットワーク関連機器の急激なコモディティ化による競争の激化、価格の下落により厳しい経営環境が続いております。このような経営環境の中、当社では選択と集中により市場環境への適応を図り、収益構造の改善をおこなうために、テレコム部門の販売体制を転換することとし、通信事業者・データセンタ向けフローラータ商品の販売・保守事業から撤退いたします。これに伴い、当該事業に従事していた人員の異動を実施するとともに、商品廃棄損41百万円を特別損失として計上いたします。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上